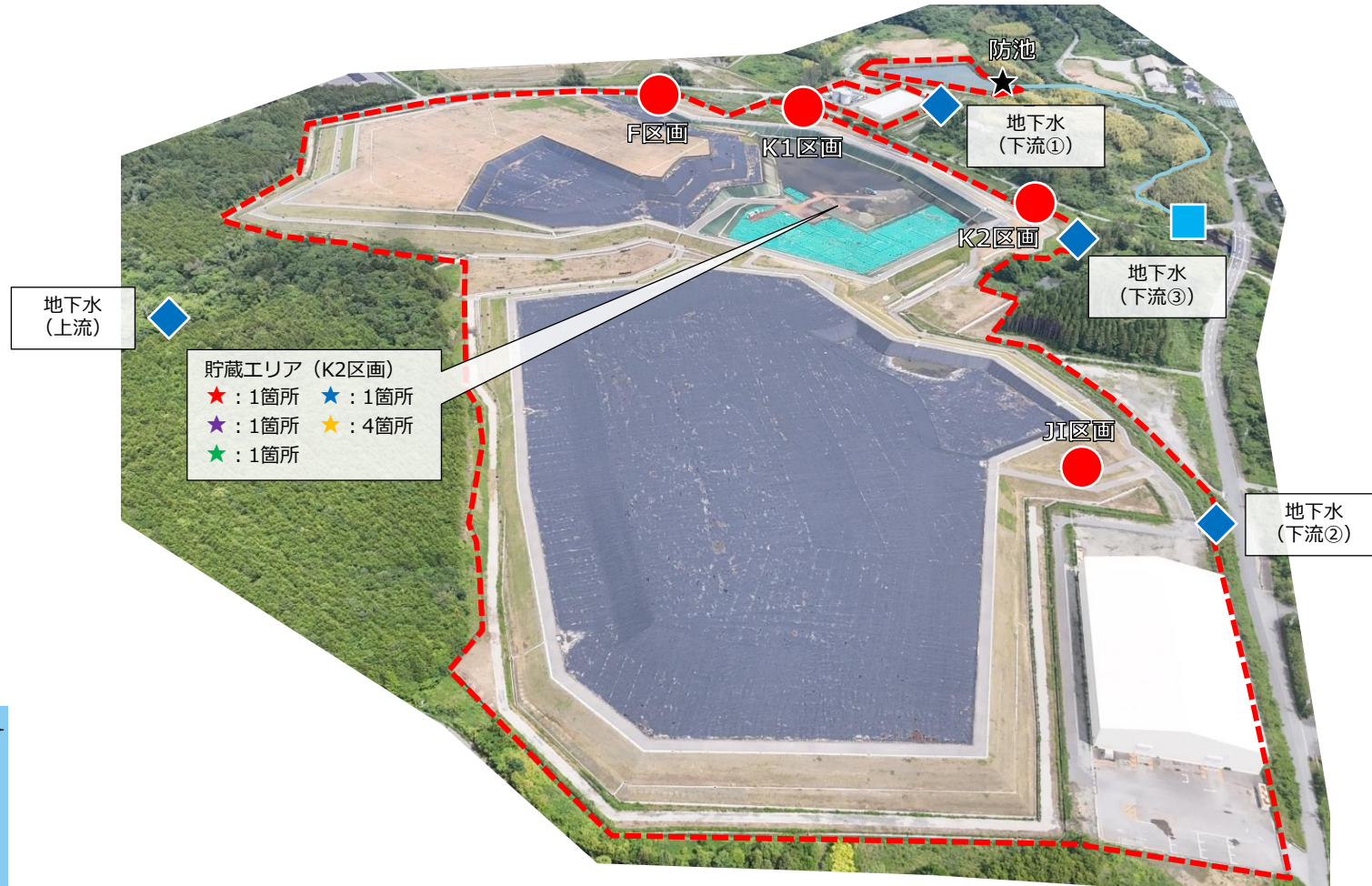


土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）における 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）



☆: 施設の位置



【凡例】

- ◆ : 地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ☆ : 空気中の放射能濃度
- : 敷地境界線

- : 地下水（集排水設備）中の放射能濃度
- ★ : 粉じん濃度
- ☆ : 表面汚染密度（壁）

- ★ : 沈砂池からの放流水の浮遊物質量
- ★ : 空間線量率（作業環境）
- ★ : 表面汚染密度（重機）

土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2026年7月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/4/18	(稼働前)	21
	2026/7/2	(稼働後)	11
下流①	2019/4/18	(稼働前)	33
	2026/7/2	(稼働後)	43
下流②	2020/7/31	(稼働前)	29
	2026/7/2	(稼働後)	33
下流③	2024/4/12	(稼働前)	34
	2026/7/2	(稼働後)	80

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/4/18	(稼働前)	11
	2026/7/2	(稼働後)	12
下流①	2019/4/18	(稼働前)	14
	2026/7/2	(稼働後)	29
下流②	2020/7/31	(稼働前)	21
	2026/7/2	(稼働後)	15
下流③	2024/4/12	(稼働前)	16
	2026/7/2	(稼働後)	17

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND
	2026/7/2	(稼働後)	ND	ND
	2026/7/9	(稼働後)	ND	ND
	2026/7/16	(稼働後)	ND	ND
	2026/7/23	(稼働後)	ND	ND
	2026/7/30	(稼働後)	ND	ND
下流①	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND
	2026/7/2	(稼働後)	ND	ND
	2026/7/9	(稼働後)	ND	ND
	2026/7/16	(稼働後)	ND	ND
	2026/7/23	(稼働後)	ND	ND
	2026/7/30	(稼働後)	ND	ND
下流②	2020/8/6	(稼働前)	ND	ND
	2026/7/2	(稼働後)	ND	ND
	2026/7/9	(稼働後)	ND	ND
	2026/7/16	(稼働後)	ND	ND
	2026/7/23	(稼働後)	ND	ND
	2026/7/30	(稼働後)	ND	ND
下流③	2024/4/12	(稼働前)	ND	ND
	2026/7/2	(稼働後)	ND	ND
	2026/7/9	(稼働後)	ND	ND
	2026/7/16	(稼働後)	ND	ND
	2026/7/23	(稼働後)	ND	ND
	2026/7/30	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
貯蔵エリア (F区画)	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND
	2026/7/27	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア (K1区画)	2019/11/28	(稼働前)	ND	ND
	2026/7/27	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア (J1区画)	2020/8/18	(稼働前)	ND	ND
	2026/7/27	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア (K2区画)	2024/4/17	(稼働前)	ND	ND
	2026/7/27	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
沈砂池（防池）	2026/7/2		ND

SS基準：60mg/L

浮遊物質質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/12/22	(稼働前)	ND	ND
2026/7/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/7/8	(稼働後)	3.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/7/8	(稼働後)	0.79

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/7/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★壁、★重機）

測定地点		測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
貯蔵エリア（K2区画）	壁	東側	2026/7/11 (稼働後)	ND
		西側	2026/7/11 (稼働後)	ND
		南側	2026/7/11 (稼働後)	ND
		北側	2026/7/11 (稼働後)	ND
	重機	バックホウ	2026/7/8 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.31 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

※本工区の浸出水処理施設は2025年4月以降、稼働停止中。

浸出水処理は土壌貯蔵施設（大熊④工区）の浸出水処理施設において実施。

土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2026年6月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/4/18	(稼働前)	21
	2026/6/23	(稼働後)	10
下流①	2019/4/18	(稼働前)	33
	2026/6/23	(稼働後)	28
下流②	2020/7/31	(稼働前)	29
	2026/6/24	(稼働後)	31
下流③	2024/4/12	(稼働前)	34
	2026/6/24	(稼働後)	77

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/4/18	(稼働前)	11
	2026/6/23	(稼働後)	11
下流①	2019/4/18	(稼働前)	14
	2026/6/23	(稼働後)	11
下流②	2020/7/31	(稼働前)	21
	2026/6/24	(稼働後)	17
下流③	2024/4/12	(稼働前)	16
	2026/6/24	(稼働後)	15

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND
	2026/6/4	(稼働後)	ND	ND
	2026/6/11	(稼働後)	ND	ND
	2026/6/18	(稼働後)	ND	ND
	2026/6/23	(稼働後)	ND	ND
下流①	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND
	2026/6/4	(稼働後)	ND	ND
	2026/6/11	(稼働後)	ND	ND
	2026/6/18	(稼働後)	ND	ND
	2026/6/23	(稼働後)	ND	ND
下流②	2020/8/6	(稼働前)	ND	ND
	2026/6/4	(稼働後)	ND	ND
	2026/6/11	(稼働後)	ND	ND
	2026/6/18	(稼働後)	ND	ND
	2026/6/24	(稼働後)	ND	ND
下流③	2024/4/12	(稼働前)	ND	ND
	2026/6/4	(稼働後)	ND	ND
	2026/6/11	(稼働後)	ND	ND
	2026/6/18	(稼働後)	ND	ND
	2026/6/24	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
貯蔵エリア (F区画)	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND
	2026/6/16	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア (K1区画)	2019/11/28	(稼働前)	ND	ND
	2026/6/16	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア (J1区画)	2020/8/18	(稼働前)	ND	ND
	2026/6/16	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア (K2区画)	2024/4/17	(稼働前)	ND	ND
	2026/6/16	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目		浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池（防池）	2026/6/4		ND

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/12/22	(稼働前)		ND	ND
2026/6/24	(稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
貯蔵エリア（K2区画）	2026/6/10	(稼働後)	1.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア（K2区画）	2026/6/10	(稼働後)	0.57

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
貯蔵エリア（K2区画）	2026/6/10	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★壁、★重機）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm²)
貯蔵エリア（K2区画）	壁	東側	2026/6/20	(稼働後)	ND
		西側	2026/6/20	(稼働後)	ND
		南側	2026/6/20	(稼働後)	ND
		北側	2026/6/20	(稼働後)	ND
	重機	バックホウ	2026/6/10	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.34 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

※本工区の浸出水処理施設は2025年4月以降、稼働停止中。

浸出水処理は土壌貯蔵施設（大熊④工区）の浸出水処理施設において実施。

土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2026年5月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/4/18	(稼働前)	21
	2026/5/7	(稼働後)	11
下流①	2019/4/18	(稼働前)	33
	2026/5/7	(稼働後)	24
下流②	2020/7/31	(稼働前)	29
	2026/5/7	(稼働後)	25
下流③	2024/4/12	(稼働前)	34
	2026/5/7	(稼働後)	78

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/4/18	(稼働前)	11
	2026/5/7	(稼働後)	14
下流①	2019/4/18	(稼働前)	14
	2026/5/7	(稼働後)	14
下流②	2020/7/31	(稼働前)	21
	2026/5/7	(稼働後)	19
下流③	2024/4/12	(稼働前)	16
	2026/5/7	(稼働後)	18

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND
	2026/5/7	(稼働後)	ND	ND
	2026/5/14	(稼働後)	ND	ND
	2026/5/21	(稼働後)	ND	ND
	2026/5/28	(稼働後)	ND	ND
下流①	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND
	2026/5/7	(稼働後)	ND	ND
	2026/5/14	(稼働後)	ND	ND
	2026/5/21	(稼働後)	ND	ND
	2026/5/28	(稼働後)	ND	ND
下流②	2020/8/6	(稼働前)	ND	ND
	2026/5/7	(稼働後)	ND	ND
	2026/5/14	(稼働後)	ND	ND
	2026/5/21	(稼働後)	ND	ND
	2026/5/28	(稼働後)	ND	ND
下流③	2024/4/12	(稼働前)	ND	ND
	2026/5/7	(稼働後)	ND	ND
	2026/5/14	(稼働後)	ND	ND
	2026/5/21	(稼働後)	ND	ND
	2026/5/28	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
貯蔵エリア (F区画)	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND
	2026/5/26	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア (K1区画)	2019/11/28	(稼働前)	ND	ND
	2026/5/26	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア (J1区画)	2020/8/18	(稼働前)	ND	ND
	2026/5/26	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア (K2区画)	2024/4/17	(稼働前)	ND	ND
	2026/5/26	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
沈砂池（防池）	2026/5/7		ND

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/12/22	(稼働前)	ND	ND
2026/5/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/5/18	(稼働後)	2.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/5/18	(稼働後)	0.75

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
貯蔵エリア（K2区画）	2026/5/18	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★壁、★重機）

測定地点		測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
貯蔵エリア（K2区画）	壁	東側	2026/5/16 (稼働後)	ND
		西側	2026/5/16 (稼働後)	ND
		南側	2026/5/16 (稼働後)	ND
		北側	2026/5/16 (稼働後)	ND
	重機	バックホウ	2026/5/18 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.32 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

※本工区の浸出水処理施設は2025年4月以降、稼働停止中。

浸出水処理は土壌貯蔵施設（大熊④工区）の浸出水処理施設において実施。

土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）における
及び作業環境測定結果（月次測定）20

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目 測定日	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/4/18 (稼働前)	21
	2026/4/3 (稼働後)	11
下流①	2019/4/18 (稼働前)	33
	2026/4/3 (稼働後)	23
下流②	2020/7/31 (稼働前)	29
	2026/4/3 (稼働後)	29
下流③	2024/4/12 (稼働前)	34
	2026/4/3 (稼働後)	66

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/4/18	(稼働前)	11
	2026/4/3	(稼働後)	14
下流①	2019/4/18	(稼働前)	14
	2026/4/3	(稼働後)	11
下流②	2020/7/31	(稼働前)	21
	2026/4/3	(稼働後)	16
下流③	2024/4/12	(稼働前)	16
	2026/4/3	(稼働後)	15

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND
	2026/4/3	(稼働後)	ND	ND
	2026/4/10	(稼働後)	ND	ND
	2026/4/16	(稼働後)	ND	ND
	2026/4/23	(稼働後)	ND	ND
	2026/4/28	(稼働後)	ND	ND
下流①	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND
	2026/4/3	(稼働後)	ND	ND
	2026/4/10	(稼働後)	ND	ND
	2026/4/16	(稼働後)	ND	ND
	2026/4/23	(稼働後)	ND	ND
	2026/4/28	(稼働後)	ND	ND
下流②	2020/8/6	(稼働前)	ND	ND
	2026/4/3	(稼働後)	ND	ND
	2026/4/10	(稼働後)	ND	ND
	2026/4/16	(稼働後)	ND	ND
	2026/4/23	(稼働後)	ND	ND
	2026/4/28	(稼働後)	ND	ND
下流③	2024/4/12	(稼働前)	ND	ND
	2026/4/3	(稼働後)	ND	ND
	2026/4/10	(稼働後)	ND	ND
	2026/4/16	(稼働後)	ND	ND
	2026/4/23	(稼働後)	ND	ND
	2026/4/28	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
貯蔵エリア (F区画)	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND
	2026/4/22	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア (K1区画)	2019/11/28	(稼働前)	ND	ND
	2026/4/22	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア (J1区画)	2020/8/18	(稼働前)	ND	ND
	2026/4/22	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア (K2区画)	2024/4/17	(稼働前)	ND	ND
	2026/4/22	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/l

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定地点	測定項目	浮遊物質量 (SS)
	測定日	(mg/L)
沈砂池（防池）	2026/4/3	1.0

SS基準：60mg/L

浮遊物質（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/12/22	(稼働前)	ND	ND
2026/4/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日	
貯蔵エリア (K2区画)	2026/4/13 (稼働後)	1.6

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限值：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目	空間線量率 ($\mu\text{Sv/h}$)
	測定日	
貯蔵エリア (K2区画)	2026/4/13 (稼働後)	0.72

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日		
貯蔵エリア (K2区画)	2026/4/13 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 $\times 10^{-7}$ Bq/cm³、セシウム137：1.0 $\times 10^{-7}$ Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度 (★壁、★重機)

測定地点			測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
			測定日	
貯蔵エリア (K2区画)	壁	東側	2026/4/18 (稼働後)	ND
		西側	2026/4/18 (稼働後)	ND
		南側	2026/4/18 (稼働後)	ND
		北側	2026/4/18 (稼働後)	ND
	重機	バックホウ	2026/4/13 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値： 0.31 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

※本工区の浸出水処理施設は2025年4月以降、稼働停止中。

浸出水処理は土壌貯蔵施設（大熊④工区）の浸出水処理施設において実施。